# 峰のひかり

発行人
社会福祉法人 七峰会
理事長 大平 和夫

〒036-8356
青森県弘前市大字下白銀町21番地8
電話 (0172) 33-8861
FAX (0172) 33-8862

## 「医療的ケア児の支援に向けて」

### ～半固形栄養剤を用いた手技勉強会～

放課後等デイサービスセンター花りんご（重心）
児童発達支援管理責任者
清野 恵美

令和３年10月１日に、青森県医療的ケア児支援体制多職種コンサルテーションチームの奥寺様、県障害福祉課社会参加推進グループの岩谷様をお招きし、「半固形化栄養剤を用いた手技勉強会」を開催致しました。

医療的ケアが必要なお子さんで、経鼻経管栄養を用いて栄養を摂取するお子さんが数名在籍しており、近年液体栄養から半固形化栄養に切り替える方も増えてきています。今回勉強会を実施したことで、看護師の知識と技術の向上により、お子さんやご家族が、住み慣れた地域で安心して生活できるようにサポートして参ります。

### 医療的ケア児勉強会

山郷館児童デイサービスセンターど・れ・み
児童発達支援管理責任者
小田桐 直子

当事業所では、医療的ケア児の受け入れに向けて準備を進めています。

令和３年10月８日、体制整備のために青森県医療的ケア児支援多職種コンサルテーションチームのサポートを受け、勉強会を開催しました。青森県立中央病院生育科 網塚貴介先生による講義では、受け入れ予定児童について、基本的な症状やリハビリテーションの重要性、呼吸ケア、人工呼吸器の役割など、資料を用いて分かりやすく説明を受けました。その後、数回訪問いただいた看護師から移乗方法、排痰の姿勢、栄養ポンプについてや普段の関わり方についてお話を聞くことができました。

11月26日には、在宅人工呼吸療法の注意点について講義を受け、その後実際の機械を用いて基本的な操作方法とアラームが鳴った時の対処法を身に付けました。

今後、相談事業所ビリーブと連携をとりながら、保護者様同伴で短時間の体験を行い、コンサルテーションチームの助言を受けながら、ご本人、学校と調整をし、当事業所のサービス利用を進めていく予定です。

### 相談支援事業所として

七峰会総合福祉相談支援センター
ビリーブ 管理者
蝦名 美穂

人工呼吸器の装着や気管切開からの痰吸引、胃ろうによる栄養摂取など、日常的に医療的ケアを必要とする子どもたちの支援を強化するために、今年９月に『医療的ケア児支援法』が施行されました。

医療的ケア児の支援には、医療・教育・福祉・行政等、多職種協働の支援が必要とされ、相談支援事業所として、継続的で効果的な支援を行うための情報提供とサービスの利用調整を行っています。

拓心館グループ

## 移行へ行こう！

就労サポートひろさき（移行支援）
職業指導員　樋口　裕香

『移行支援』とは、『福祉』から『地域（就労）』へ移行する事を目標にしています。履歴書の書き方や面接の練習はもちろん、職場で求められる対人スキル（挨拶、報告、相談等）や、働き続ける上で土台となる生活（食事、睡眠、健康管理等）を整える勉強もしています。

加えて、就職した後の職場定着支援や、退職後の再訓練の場としてもご活用して頂いています。

今年度２名の就職者が出ており、ジョブコーチによる支援を含め、就職後もしっかりサポートしています。

# 秋のお出かけ

## 紅葉狩り

山郷館くろいし生活介護
生活支援員　山内　蓮美

令和３年10月26日・27日で中野もみじ山へ紅葉狩りに出掛けました。

利用者さんとの外出するのは２年ぶりで、前日からとても楽しみにしていました。車から降りると赤や黄色のもみじの葉を拾い、「家族へお土産に持って帰る」と笑顔でした。何度か来た事のある利用者さんでも歓声を上げていたことから、やはり紅葉は日本が誇る秋の風物詩であると再認識しました。帰り道「あっぷるはうす」に立ち寄り、人気のアップルパイをお土産に買っていました。そんな利用者さんを見ながら、来年はコロナ騒動が収束し、清々しい気分で紅葉狩りが出来る事を願いました。

## 『久しぶりの外出 ～綺麗な紅葉に気分も鮮やかに～』

障害者支援施設拓光園
生活支援員　中村　友香

11月初旬、紅葉色めく弘前公園の菊と紅葉まつりに出掛けてきました。昨年度からのコロナ禍により外出を控えていたことから、利用者の皆様にとって1年半ぶりのユニット外出となりました。晴天に恵まれ、陽光降り注ぐ公園内をゆっくりと散策し、青空と美しい紅葉の色彩のコントラスト、香しい菊のアートに利用者の皆様も感激されていました。「紅葉が綺麗だね」「菊の花も可愛い」と会話も華やぎ、紅葉に負けないくらいの鮮やかな笑顔が沢山溢れた楽しい一時となりました。

## シリーズ「かだる」

山郷館デイサービスセンター黒石
サービス管理責任者 原子みどり

法人採用から34年目を迎えることが出来たことに、自分自身が一番驚いています。常に心がけている事は、誰に対しても、何に対しても、『ありがとう』の感謝の言葉を忘れない事。また、『明けない夜はない』。この言葉に支えられ、今も仕事を楽しみながら続ける事が出来ています。

そして、いい意味での『鈍感力』を身に付ける事も長く働き続けるためには必要であると思っています。

今年は、コロナ禍、緊急事態宣言で外出も自由にできず、家から動けずにいる日が続いた頃、友人から近況報告とともに絵はがきや、絵手紙をもらいました。近年はメールでやり取りする事は多いですが、年賀状や暑中見舞い以外の何でもない時にもらうのは久しぶりで、メールとは違う嬉しさがあり、温かい気持ちになりました。

それを機に私も何人かの友人に、絵はがきを出すようになり、お返事を頂いたはがきを何度も眺めながら、「ほっこり」と、幸せな時間を味わっています。

コロナ禍で見つけた宝物。60歳を目前に、思い切りよくはいかないものの、物との付き合い方を見直すようになりました。年を取ること、変化することを面白がる。時代の変化を見守る一人として、２０２２年も、『自分らしく』、一喜一憂せず毎日をお穏やかに過ごしていきたいと思います。絵はがきを待っています。私からの返事もお楽しみに。

## 利用者さん紹介

グループホームわかば 水木 テル様

今年で88歳を迎えた私の健康の秘訣をお伝えします。私の日課は、まず朝食前にたっぷりの水をゆっくりと飲む事。食事は、好き嫌いせず残さず食べることも大切にしています。毎日体操で体を動かし、新聞を見たり、計算問題をして、脳を活性化させています。好きなテレビ番組は国会中継で、多くの質問に、一つ一つ順番通り答える所がとてもすごいなと感心して見ています。これからも、この日課を大切にし、健康で元気な姿を家族に見てもらいたいと思っています。

## おらほのメニュー

ガパオライス（タイのお料理）

ロコモコ（ハワイのお料理）

### 障害児入所施設 もみじ学園

児童指導員 津川 夏海

今号から各事業所のメニューを紹介するコーナーです。

第１回目は、もみじ学園のご飯を紹介します。

もみじ学園は、児童と成人の児者併設型の支援施設です。そのため、食事は和食、洋食、中華と様々なメニューがあります。

私がもみじ学園で働くようになって初めて知った料理もあります。

それはロコモコ。ガパオライス。どこの国の料理かも知りませんでした。

そのほかシシリアンライス、トルコライスと片仮名のメニューが出ると利用者様の皆さんは笑顔になり、ご飯の時間が待ち遠しくなります。学園のご飯はとっても美味しくて利用者の皆さんは完食することが多いのです。また、職員も共に食べる時、とても楽しみになります。

この美味しいメニューを考えて調理するのは、管理栄養士の小田桐、齋藤、芳賀です。

## 内部研修「応急処置」

障害者支援施設青葉寮
看護職員　福士　友子

青葉寮では利用者様の健康管理やケガの予防にも継続的に取り組んでいます。その取り組みの一つとして、今回は「応急処置研修」を実施しました。

実際に青葉寮で過去にあった事例を基にケガの程度や部位を想定し実施しました。

応急処置を繰り返し学ぶ事で職員の対応力のレベルアップに繋がり、もしもの時に冷静に対応できるよう今後も定期的に実施し、利用者様、ご家族様に安心して頂けるよう努めて参ります。

## 内部研修「スキルアップと意識改革」

障害者支援施設山郷館
生活支援員　小山内　理絵

当施設では、生活支援員を対象として毎月内部研修が開催されています。講師は先輩職員が務め、「緊急時の対応」「嚥下と咀嚼」といった日々のケアに直結するものから、福祉制度や望ましい生活支援員のあり方について等、内容は多岐にわたります。座学で学び、実践するというステップを踏むことで理解が深まり、根拠を持って日々の支援を行うことができています。吸収した知識や技術を基に、自信を持って後輩職員に指導ができる生活支援員を目指します。

### 編集後記

新年を迎え、未だに収束しない新型コロナウイルス。ニューノーマルと呼ばれる新たな生活様式の下、私たちが従事している福祉事業も時代の変容を受け止めながら、介護、支援の内容をアップデートしていきたいと思います。

障害者支援施設青葉寮　千葉　こず恵

各施設グループのホームページでも情報発信中！

## 相談

| | |
|---|---|
| サンアップル 居宅介護支援センター | ☎(97)2131 |
| 七峰会総合福祉 相談支援センタービリーブ | ☎(82)5740 |
| 旭光園相談支援事業所 | ☎(57)5155 |
| 山郷館サポートセンターくろいし | ☎(88)5018 |

## 高齢者介護

**サンアップルホームグループ**

| | |
|---|---|
| 特別養護老人ホームサンアップルホーム | ☎(97)2111 |
| サンアップルホームデイサービスセンター | ☎(97)2131 |
| サンアップルヘルパーセンター | ☎(95)3758 |
| 認知症グループホームアップル | ☎(97)2778 |
| 認知症グループホームわかば | ☎(37)1176 |
| デイサービスセンターわかば | ☎(37)1165 |
| 看護小規模多機能ホームサンアップル・保育園ぱん | ☎(26)5330 |
| 住宅型有料老人ホーム「わかば」 | ☎(32)1888 |

## 障がい者支援

**主に身体・精神**

**山郷館弘前グループ**

| | |
|---|---|
| 障害者支援施設山郷館 | ☎(97)2211 |
| 山郷館児童デイサービスセンターどれみ | ☎(88)5546 |
| 山郷館デイサービスセンター弘前 | ☎(33)7300 |
| 山郷館訪問介護センター | ☎(33)7357 |
| 山郷館デイサービスセンターくれよん | ☎(37)9040 |

**山郷館黒石グループ**

| | |
|---|---|
| 障害者支援施設山郷館くろいし | ☎(53)3070 |
| 山郷館総合支援センター黒石 | ☎(88)5018 |
| 山郷館くろいし共同生活援助 | ☎(53)2344 |
| 児童発達支援センター花りんご | ☎(88)9345 |

**旭光園グループ**

| | |
|---|---|
| 障害者支援施設旭光園 | ☎(57)5155 |

**主に知的・精神**

**拓光園グループ**

| | |
|---|---|
| 障害者支援施設拓光園 | ☎(96)2331 |
| 拓光園放課後等デイサービスセンターぱすてる | ☎(96)2331 |
| 拓光園共同生活援助事業所アバンセ | ☎(96)2331 |

**拓心館グループ**

| | |
|---|---|
| 障がい者総合支援センター拓心館 | ☎(82)4520 |
| 津軽生活支援センター | ☎(82)4520 |
| 就労サポートひろさき | ☎(82)5770 |
| 自立訓練事業「通勤寮拓心館」 | ☎(82)4520 |
| 児童発達支援センターはぁと | ☎(82)5780 |
| エイブル | ☎(37)9060 |

**青葉もみじグループ**

| | |
|---|---|
| 障害者支援施設青葉寮 | ☎(44)8231 |
| 障害児入所施設もみじ学園 | ☎(54)8228 |
| 障害者支援施設もみじ学園 | ☎(54)8228 |

## 委託事業

| | |
|---|---|
| 青森県指定 津軽障害者就業・生活支援センター | ☎(82)4524 |
| 弘前市委託事業 弘前市障害者生活支援センター | ☎(31)2400 |
| 弘前市委託事業 弘前市北部地域包括支援センター | ☎(95)2100 |
| 弘前市委託事業 山郷館地域活動支援センターくれよん | ☎(37)9040 |
| 黒石市委託事業 山郷館サポートセンターくろいし | ☎(88)5018 |